

<有識者>

飯田 考祐 熊本市都市建設局都市政策部首席審議員兼都市政策課長

内山 奈美 三井不動産株式会社企画調査部企画調査グループ長

瀨瀬 正樹 前橋市都市計画部市街地整備課長

野澤 千絵 明治大学政治経済学部教授

宮澤 伸 日本商工会議所地域振興部長

座長：森本 章倫 早稲田大学理工学術院創造理工学部教授

山村 崇 東京都立大学都市環境学部准教授

<事務局・関係省庁>

事務局

・国土交通省 都市局
都市計画課

オブザーバー

・国土交通省 総合政策局
地域交通課

・観光庁 観光地域振興部
観光資源課

・スポーツ庁 参事官（地域振興
担当）

・スポーツ庁 参事官（民間スポー
ツ担当）

<会議趣旨>

・コンパクト・プラス・ネットワークの取組が進む都市において、居住者の利便性の一層の維持・向上が求められている。

・居住と生活関連機能に加え、職場・産業との近接性を確保すること、また、来訪者・滞在者を呼び込み都市機能の維持・向上につなげることについて、期待される効果やあり方の議論・検討を行うため、ワーキンググループを発足

「都市におけるイノベーション
創発のあり方に関する検討会」
と連携

(参考)

都市の個性の確立と質や価値の向上に関する懇談会 中間取りまとめ 概要（令和7年5月16日）

成熟社会の共感都市再生ビジョン（取り組むべき施策）

4. 業務機能をはじめ多様な機能の集積による稼ぐ力の創出

○ 都市は、創造的活動を活性化する「共創の場」として、ヒト・コト・アイデアが集い、出会い、新たな価値やイノベーションを創造・創出する舞台。

○ 立地適正化計画に業務機能をはじめ様々な機能を位置付ける等により、居住機能との近接性の確保による居住者の利便性向上を促進。